

第104号

事業団だより

～わたしからあなたへ… まごころ発信～

社会福祉法人

大分県社会福祉事業団



大分市大津町2丁目1番41号

大分県総合社会福祉会館

TEL (097) 552-1316

FAX (097) 552-1094

<http://www7.ocn.ne.jp/~oitaswo/>あけまして
おめでとうございます

工藤ひなのさん



新春号

大分県立芸術緑丘高等学校の
皆さんとコラボしました

植山 紘さん



特集

P3 ① 大分県立芸術緑丘高等学校とのコラボレーション

P4 ② 私たちにできること～開かれた社会福祉法人をめざして～

P5 ③ 障がい者雇用率向上をめざして

P2 … 理事長新年あいさつ、サービス利用（契約）者の状況、表彰

P6～7 … 北から南から～各所属近況報告～

P8 … 海外の福祉事情～韓国編～、全事協実践報告・実務研究論文

子育て支援など一定の基準を
満たした企業や法人などに
対して厚生労働省が認定する
「くるみんマーク」を取得し
ました！



理事長新年あいさつ

ご利用者サービスの一層の強化を



理事長
首藤 忍

明けましておめでとうございます。
皆様方には、ご家族お揃いで
新年をお迎えの事とお喜びを
申し上げます。

昨年は、年末が押し迫った中
での衆議院議員選挙があり、
任期もあと二年を残しての事
として全体的に議論を巻き起こした
ものでありました。

投票の結果は大方の予想通り
でありましたが、景気の現状を
どう改善するか、また地方の
現状をどう中央レベルと同等の
ものにしていくのか、そのための
地方創生の方策をどう実のある
ものにするかは、今後の政治
課題として選ばれた国会議員の
皆さん方やそれを支える中央
官庁の皆さん方に大きな責任と
役割が生じてくるわけであり
ます。

また、外交戦略をどう展開
するかも大切であり、日中・日韓
問題やTPP交渉の結論をどう
導き出すのか、特定秘密保護法
の施行や集団的自衛権問題に

ついでに国民的合意を得る努力
など課題は山積しております。

我が事業団内部としても
平成27年の事業発展のための
努力をハード、ソフト両面に
わたって高めていかなければなら
ないと思っております。ハード
面については、残された大分県
日田はぎの園の移転改築の実現
や、今後、宇佐市内に移転用地
を確保し現在糸口学園内にある
児童発達支援センターや就労
継続支援A型事業所の移転整備
と県北地域の障害福祉の充実の
ための拠点整備が予定されて
おります。

さらに、ソフト面の充実も
これからの私どもに課せられた
課題であり、ハード面での個室
化や全体的な整備改善の終了を
もってご利用者の満足を得られた
ことにはならないわけで、ご利用
者の日常生活のすべてにわたって
の日々の充実感を感じてもらう
事が最も重要であります。

そのためには、私ども役職員
がご利用者との信頼関係を土台に
どのように絆を強めていくかの
努力を日々積み重ねるかであり
ます。今年は、私ども職員に
とって真の意味でのご利用者への
支援サービスの力量を問われる年
であります。お互いに切磋琢磨
し合おうではありませんか。

各施設、事業所での

サービス利用（契約）者の状況

（平成26年10月1日現在）

所 属 名	サービス利用（契約）者数（単位：人）																			合 計
	救護施設	施設入所	生活介護	短期入所	自立訓練	宿泊型自立訓練	就労移行支援	就労支援A型	就労支援B型	共同生活援助	児童発達支援	放課後等デイサービス	入居施設	福祉型障害児居宅介護等	訪問介護	日中一時支援	移動支援	相談支援	就業・生活支援センター登録者	
地域総合支援センター							8	23	20	56				78	8	48	9	291	308	849
大分県湊泉寮	125						6		18	37								45		231
大分県のぞみ園		83	91	22										7		5	3	85		296
大分県糸口学園		60	60	13							23	74	41			22		55		348
大分県糸口厚生園		62	62	14												5				143
大分県糸口第二厚生園		62	66	10												10				148
大分県糸口通園寮				4	16	31														51
大分県なおみ園		60	53	11					13	6		23		22	4	17	5	96	100	410
大分県日田はぎの園		84	85	22												24				215
地域生活支援センターはぎの										22	3	23		28			16	138	238	468
計	125	411	417	96	16	31	14	23	51	121	26	120	41	135	12	131	33	710	646	3159

（注）1人の利用者が2以上のサービスを利用している場合は、重複して計上。



社会福祉事業従事功労者
厚生労働大臣表彰
事務局兼大分県糸口通園寮
事務局参事
兼寮長
土屋 裕道



地域総合支援センター
センター長
山本 公則



大分県のぞみ園
園長
佐々木 弘幸

表彰

受章おめでとうございます
ございます

瑞宝双光章

じぎょたん和大分県立芸術緑丘高校 コラボレーションコンテスト

大分県立芸術緑丘高等学校に「じぎょたん」のコンペティションをお願いしたところ、実に52作品の応募がありました。どの作品も大変素晴らしい出来で、選考は難航を極めました。厳正なる審査の上、下記の作品を選ばせていただきました。完成度、センス、ユーモア、愛らしさ、クオリティと、どれもハイレベルで本当に選ぶのが難しく、全部掲載できないのが大変残念です。今回掲載できなかった作品も、これから誌面のあちこちで活躍させるだけでなく、いろいろな場面で活用していきたいと思っています。

Special Thanks 大分県立芸術緑丘高等学校美術科の皆さん!!

選者 コメント

じぎょたんの朗らかな表情とアナログで描いた色鉛筆の柔らかく暖かい風合いがマッチして、とても癒されました。優しいじぎょたんの内面をよく表現してくれています。

理事長賞



斎藤 七世さん



杉山 未奈さん

常務理事賞



後藤 祐衣さん

事務局賞



油布 京子さん

事務局参事賞

ポップ調で他のイラストとは違う大胆な色使いなど、センスの良さを感じました。作品としての完成度も高く、このままポスターなどに使用できそうです。

寝ているじぎょたんの表情の愛らしさと、雰囲気を出すためにたくさんの素材を使って描いてくれていることに好感が持てました。じぎょたんのロゴもかわいいです。

背景を含めとても完成度が高く、いくつもの物語が見えました。女の子も可愛らしく、じぎょたんガールズを作りたくなりました。編集委員イチオシの作品。

惜しくも受賞を 逃した方の イラストを ご紹介します

▼是非事業団のパン部門の
マスコットにしたい



安部 成美さん

▼四つ葉のクローバー
(幸せ)を運ぶ姿が
じぎょたんにピッタリ



伊延 詩音さん

▼これから一番
事業団だよりの
あちこちに出てきそう



水嶋 亜未さん



▶落ち着いた色合いでとても
雰囲気の良い作品です

田中 紗帆さん

▼大分県各地が描かれて
いてグッドです



北園 美紗さん

▼紙の白さの使い方が上手い
おうちよこちよいな
性格も○



古田 瑠衣さん

▼四季折々のじぎょたんが
素敵です



佐野 静華さん

▼全作品の中で誰もが
かわいいといった1枚



児玉 友里奈さん

今後も誌面だけでなく、様々な場所で活躍させていきます!

障がい者雇用率向上をめざして

当法人は数年前から本腰を入れ、障がい者雇用に対する取り組みを行っています。

まず、平成20年度に障がい者雇用率5%を設定し、各施設、事業所に少なくとも一名の雇用を実施しました。その後、宇佐市の地域総合支援センターに就労継続支援A型を立ち上げ、取り組みを進めました。

障がいのある方が障がいのない方と同様に、その能力と適性に応じた雇用の場に就き、地域で自立した生活を送ることができるような社会の実現を目指し、働ける職場・仕事の創出を行い、働く場の提供に尽力してきました。結果、平成22年度に障がい者雇用率5%を達成し、

新たに7%を目標として掲げ、更なる障がい者雇用の拡大を目指しました。

現在、就労継続支援A型だけでなく、各施設の支援員や調理員の補助として、入浴や食事の準備など直接的又は間接的な支援を担ってくれています。その結果、ワークシェアリングが進み、今ではなくてはならない存在となっています。

そうした取り組みの結果、平成26年4月1日に障がい者雇用率7%の目標を達成しました。これからも、ノーマライゼーションの一翼を担う社会福祉法人でありつづけるよう取り組んでまいります。

●現在の状況

平成26年4月1日現在

(イ)法定労働者数 …510.5名
(ロ)法定雇用障がい者数 …38名
(ハ)障がい者雇用率 …7.44%
[(ロ)/(イ)×100]

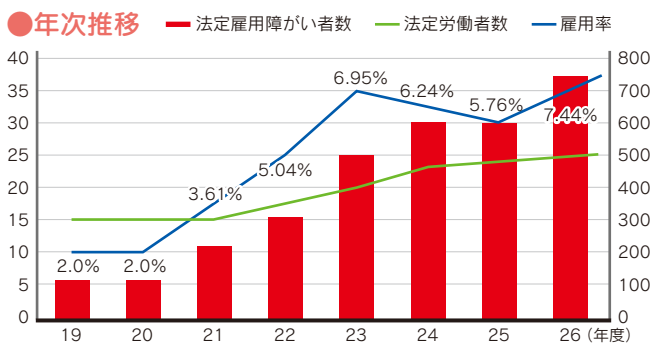
障がい者雇用 実人員45名

内訳 正規職員 … 4名
臨時職員(常勤) … 5名
パート職員 … 36名

	身体障がい	知的障がい	精神障がい	合計
正 規 職 員	4	0	0	4
臨 時 職 員	3	1	1	5
パート職員	4	31 (15)	1	36
合 計	11	32	2	45
仕 事 内 容	事務、支援、給食等	支援、環境整備洗濯、給食等	支援等	

※ () 書きは就労継続A型的人数(再掲)

●年次推移



インタビュー

●大分県のぞみ園で働き始めたきっかけは？
主人(のぞみ園勤務)が働いているところで、手伝って欲しいと声をかけられたのがきっかけです。



足立 睦美さん

●大分県のぞみ園はどんな職場ですか？
お風呂の時にご利用者と話をしたり、とても明るくて楽しい職場です。

●休みの日は何をしていますか？
家事をしたり、家のことをしたりしています。

●今後の夢は？
今のところは特にないです。

●大分県系口第二厚生園で働き始めたきっかけは？
前の職場(パソコンのモニターを作る工場)を辞めた後に、当時の地域総合支援センターの川谷センター長の紹介で来ました。

瀬 ぜ
々々 はるかさん



●大分県系口第二厚生園はどんな職場ですか？
ご利用者と一緒にいるのが楽しいし、職員も優しく話しやすいので、すごく好きです。
歓送迎会や忘年会で、職員みんなでご飯を食べるのも楽しい。

●休みの日は何をしていますか？
世代が違っても、グループホームのみんなとおしゃべりしたり、中津のゆめタウンや長洲の市場に買い物に出かけたりしています。

●今後の夢は？
今の状態にすごく満足していて、特にないです。ずっと今のままが続くのが夢かな。

障がい者

雇用促進

セミナー



事務局
銅城総務企画部
副部長

大分県は今秋、社会福祉法人における障がい者雇用を促進するためのセミナーを県下6カ所で開催しました。
この中で、当法人の雇用目標やその達成状況を報告するとともに、実際の仕事内容や、労働条件等について詳しく紹介しました。



説明する銅城総務企画部副部長

私たちにできること

開かれた社会福祉法人をめざして

社会福祉法人が地域において果たすべき役割とは何か。当法人では、地域福祉の拠点となるべく、地域の方々と協力しながら、地域福祉を推進するとともに、社会全体の機能向上に取り組んでいます。

例を挙げると、表⑤ 配食サービスでは、地域の独居高齢者の方を対象に、毎週木曜日、昼食をお届けし、食生活の改善と健康状態の確認を行い、在宅生活を支援することを目的としています。

⑦ 地域への取り組みとしては、地域の環境美化活動や行事に積極的に参加しています。

平成26年8月には、大分県糸口通動寮が長年道路の環境美化に貢献したとして、道路愛護団体等が対象となる国土交通大臣表彰をいただきました。

今後も地域における公益的な活動を推進し、地域活性化の中心として一層貢献できる主体になるよう取り組みを続けてまいります。

＜ 地域における公益的な活動報告 ＞

- サービスの質の向上
保護者会、懇親会の開催、職員の加配によるサービスの質向上の取り組み
- 苦情解決
- 他の事業者の受け入れが困難なご利用者への対応
- ご利用者等のニーズに対応した新規事業の創設
- 職員処遇の向上

- ② ●緊急入所受け入れ（DV被害者、ホームレスなど）
- 触法障害者への福祉的支援
- 法定雇用率を大幅に超えた障がい者雇用の取り組み
- ひきこもり等を対象にした相談支援

- ③-イ ●障がい児・者歯科診療

社会福祉法人 大分県社会福祉事業団が行う事業 (社会福祉を目的とする事業)

社会福祉事業

- | | |
|-----------|-------------|
| 第1種社会福祉事業 | 第2種社会福祉事業 |
| ●救護施設 | ●障害福祉サービス事業 |
| ●障害者支援施設 | ●相談支援事業 |
| ●障害児入所施設 | ●移動支援事業 |
| | ●老人居宅介護等事業 |
| | ●障害児通所支援事業 |

① 自己財源による社会福祉事業の実施

③-ア 実施している社会福祉事業の延長上(周辺)の公益的な活動 (実施している社会福祉事業の利用者を対象とした活動)

② 実施している社会福祉事業を受け皿とした公益的な活動

③-イ 実施している社会福祉事業の延長上(周辺)の公益的な活動 (地域の人びと等を対象とした活動)

地域の人びと

公益事業

就業・生活支援センター

⑤ 地域福祉、社会福祉の向上に向けた活動

④ 定款記載の公益事業のなかでも自己財源による事業

⑥ ノウハウや経験・専門人材や施設・設備を活かした取り組み

⑦ その他の取り組み

- ⑤ ●ボランティア、福祉人材の育成
(実習生の受け入れ、介護等体験など)
- 地域の見守り支援
- 独居高齢者向けの配食サービス

- ⑥ ●災害に備えた取り組み
(事業継続、災害対応、地域住民に対する洪水時避難場所提供、福祉避難所に関する協定など)

- ⑦ ●義援金
- 地域のつながり、地域活性化を意図した各種祭りの実施
(盆踊りの合同開催、秋祭りなど)
- 地域交流事業の実施(芋掘り大会、七夕交歓会など)
- 地域交流事業への参加(ゲートボール大会、自治総会など)
- 環境美化(神社、土手、道路など)



湊泉寮での地域との交流
ゲートボール大会



糸回厚生園が
実施している配食サービス



日田はぎの園が開催した開園祭



宇佐市内で
実施している環境美化

～各所属近況報告～

大分県深泉寮

アニマルセラピー

現在、深泉寮の1号ハウスで2匹の猫が生活しています。名前はミイとケイ。生まれて約5ヶ月のオスの猫です。

最近では、ご利用者が日中活動の合間に2匹を見によくハウスへ足を運んでくれ、とても賑やかです。2匹と触れ合うことで、ご利用者の笑顔が増えました。みんなを穏やかな気持ちにさせてくれる、動物の持つ癒しの力を日々実感しています。



ケイ



ミイ

大分県なおみ園

今月はどのチームに?!

「さあ、頑張るぞー」皆さんこの日をお待ちしていた様子が集まっています。『楽しくて気付いたら身体が動いていた』と、感じられるような活動として、運動・リハビリチームが考案し毎月ミニ運動会を行っています。

競技内容は様々で、ご利用者と職員が協力して取り組めるような内容になっています。園長・副園長・管理課の職員も巻き込んだの月1回の一大イベントにご利用者も意気揚々！創作活動で作った応援用の旗を振りながら楽しんでいきます。



ねらうのは箱ですよ(笑)

大分県日田はぎの園

逸ノ城関がやって来た



逸ノ城関もニッコリ

平成26年11月1日(土)に湊部屋の力士が日田はぎの園に来園しました。

湊部屋といえばスピード出世で関脇に昇進したあの逸ノ城関がいる相撲部屋。今回の訪問は逸ノ城関も来てくれ、ご利用者の皆さんは大喜び。力士の皆さんが登場すると、力士たちの大きな体にビックリ、ご利用者からの質問があり、逸ノ城関は身長192cm、体重が199kgもあるということで、更に皆さん驚いていました。普段の生活の中ではなかなか会うことができない力士に会い、短い時間ではありましたが、楽しい時間を過ごすことができました。

大分県のぞみ園

大盛況に終わったのぞみ園祭

去る平成26年11月3日、のぞみ園で毎年恒例の『のぞみ園祭』が行われました。

当日は天候にも恵まれ、地域の皆様やご利用者の皆様、約1200名の方々に参加いただきました。今年の目玉はなんと『ステイジイベント！挟間玉代さんや水月星司さんの歌謡ショー、地域



ちびっ子に大人気のアヒル競争

地域総合支援センター

Happy Wedding

平成26年11月1日(土)、宇佐ホテルリバーサイドにて、田邊精司様・知枝様(旧姓畑)が結婚式を挙げられました。

お二人は、糸口通勤寮で出会い、知枝様の地域生活をきっかけに精司様から交際を申し込んだことが始まりでした。その後、それぞれの地域生活を送りながら5年間の愛を育んで来られました。

結婚式・披露宴は、お二人でプランを考えられたもので、お二人の真心がゲストの方々へ



The highest marriage ceremony

伝わり、あたたかな祝福を受けていました。



“ありのままに” 演奏で表現できたよ

参加型ののど自慢大会、のぞみ園音楽サークル発表など…。参加者全員で作るステージに観客は大盛り上がり！さらにマシユマロを口でキャッチするふあふあパクションや、別府ラクテンチからは大人気のアヒル競走が来園し、あちらこちらで歓声の上がる楽しい一日でした。

事務局

じぎよたん 活動報告

日々広報活動をしているじぎよたんですが、最近では、法人内のお祭りや赤い羽根共同募金運動、大分国際車いすマラソン大会等のイベントにも参加しています。その活躍が認められたのか、ゆるキャラグランプリ2014では、初出場にも関わらず、2252票を獲得し、1699キャラ中589位(企業・その他部門では149位)という躍進を見せました。ご協力ありがとうございました。

大分国際車いすマラソン大会
オープニングセレモニーにて

日田はぎの園開園祭にて

北から南から



自分で作るとおいしいね



みんなで楽しく作っています

調理実習

大分県糸口通勤寮

生活訓練の一環として、土日に中心に調理実習を行っています。今年度はお弁当作りやお菓子作り等も行っており、参加されたご利用者の皆さんは炊事当番とはまた違った料理に四苦八苦しながらも、楽しそうに調理していました。調理後の実食では、「美味しい!」「こんな風に作れるんだね。」等々、沢山の感想が出ました。「またやりたい!」と話すご利用者の皆さんの笑顔が印象的でした。

日帰り旅行

大分県糸口厚生園

平成26年9月18日に活き活きとチャレンジ班のご利用者全員26名と、職員14名総勢40名にてアフリカンサファリへ日帰り旅行に出かけました。今年度、活き活きチャレンジ班は自立訓練班のはばき班8名と統合となり、初めての全員参加の旅行で、皆朝から楽しみにされていました。サファリでは、ジャングルバスに乗り大きな動物を間近に見ることができ、とても興奮されていました。今後も班全体で参加

地域生活支援センターはぎのホームご利用者研修会



みなさん真剣に聴いています

はぎのホームでは、平成26年10月にご利用者の研修会を行いました。テーマは、「感染症の予防(うがい、手洗い)」についてでした。インフルエンザやノロウイルスについて話をした後、実際に手洗いを行って頂きました。ご利用者の方より「こんなに丁寧に洗った事ない!」



みんな一緒に元気に叩くよ!

大分県糸口学園児童児童発達支援センターでの取り組み

などの声が聞かれました。今回の研修会を行うことで、手洗いうがいへの意識を高め、感染症予防に繋がればと思います。研修会終了後には、みなさんで楽しく食事会を行いました。



にんじんをパクリ

できる行事などを増やし、結束力を強めていきたいと思っています。

大分県糸口学園成人

ドライブピクニックでリフレッシュ

糸口学園ひびき寮では、春夏・秋と3回に分けて、ご利用者と職員で、ドライブピクニックに出かけました。寮を飛び出して、かんぼの郷、天地山公園、大分農業文化公園に出かけました。公園の芝生を散歩したり、ゆったり過ごしたり、お弁当を食べたりしました。普段の生活とは違う自然の中で、ご利用者もとてもいきいきとした表情で、リフレッシュできたようでした。



農業文化公園での食事風景

大分県糸口第二厚生園

コスモス観賞と芋掘り交歓会

糸口第二厚生園の創立40周年を記念して、コスモス観賞と芋掘り交歓会を行いました。地域の方々や近くの小学生、支援学校の皆さんが大勢参加してくれ、全員が笑顔で芋が入ってパンパンになったレジ袋を抱えていました。芋掘りの後は咲き誇ったコスモスを見ながら、炊き込みご飯と豚汁に舌鼓を打ち、大盛況で交歓会を終えることができました。



こげん大きいのが植わっちゃった



満開のコスモスと芋掘りの風景

その日作った新鮮なお豆腐達!



一番人気はやっぱり
木綿豆腐。
最近はつるんとした
食感のおぼろ豆腐も
人気急上昇中!!

すまいる工房大福開所当時の
ロングヒット商品!

濃厚な甘さでレーズンたっぷり。
レーズンパン好きには
たまりません。



すまいる工房 大福 のブログ

～パンと豆腐のお店～
おいしい情報をお届けしていきます♪



すまいる工房大福

検索

新商品、お買い得商品の情報をいち早く発信中!!

なごみ園の
なごみ味噌
麹 大豆 塩
自然がくれた
恩恵に感謝して
食べていただく
あなたの笑顔
を思い浮かべ
味噌を捏ねています。
「おいしくなあれ」
「おいしくなあれ」と
まごころを込めて
作っています。



- 早出味噌 米・大豆(大分県産)、麦(佐賀県産)、塩(長崎県産)
(750g) 842円/個 (2kg) 2,160円/個
- 熟成味噌 米・大豆(大分県産)、麦(佐賀県産)、塩(長崎県産)
(750g) 864円/個 (2kg) 2,268円/個

お問合せ先

大分県なごみ園 ワークスペースなごみ
電話 0972-28-7333 FAX 0972-28-5552

編集後記

三城早希子さん

「じぎよたん」コンペの特集でも少し触れましたが、すでに今回から大分県立芸術緑丘高校の皆さんが描いてくれた「じぎよたんイラスト」が誌面のあちこちで活躍しています。いろんなバージョンがあるので、季節や行事ごとに誌面の案内役として登場させていくつもりです。それ以上に様々な活用も考えられるので、みんなでアイデアを出してもらえると嬉しいです。昨年もの色々なことがありましたが、年も明けてまた新しいページが開かれました。カラフルなページになることを祈りつつ、本年もどうぞよろしくお願いたします。
(編集委員一同)

海外の福祉事情



大分県のぞみ園 支援第一課長 島 幹彦
支援第二課長 佐藤 明彦

平成26年10月9日～11日に海外派遣研修に参加する機会を得ることができました。

東明老人センターとソウル市立西部老人専門療養センターの視察や、韓国社協との意見交換会等に参加することで、韓国の福祉の歴史を知ることができ、大変有意義であったと思います。また、今後も交流を持ちながらお互いの福祉レベルの向上を図っていくと話をしました。なお、施設環境を比較すると施設設備等、日本の福祉施設の方が一歩進んでいると感じました。



韓国社会福祉協議会での
意見交換会



ソウル市立老人専門
医療センターにて

全国社会福祉事業団協議会
実践報告・実務研究論文 優秀賞受賞

総務係長 櫻井 啓司
支援員 飯田 誠
支援員補助 前平 ちひろ

大分県糸口厚生園で取り組んだ2年間(24、25年度)の生活訓練事業の成果をまとめ、平成26年度全国社会福祉事業団協議会実践報告・実務研究論文に応募したところ、見事優秀賞をいただきました。施設生活が長くなっているご利用者11名の地域移行の実現を目標に取り組んだ内容が高く評価されました。3名の方、おめでとうございます。



全国社会福祉事業団大会で表彰される櫻井総務係長
(執筆当時は、大分県糸口厚生園 支援係長)